

月山&鳥海山

山行日 2018年7月20日～22日(前夜発)

コース 20日月山 月山8合目 8:15-9合目仏生池 10:15/30-山頂 11:45/12:25
 -御田原参籠所 15:05/15-8合目 15:25

21日鳥海山 銚立口 7:00-御浜小屋 9:18/25-七五三掛 10:45/11:00-
 御室 12:50/13:20-新山 13:45-御室 14:30

22日 御室 6:00-七五三掛 8:00/15-御田ヶ原分岐 8:40-鳥海山湖分岐 9:00
 -御浜・鳥海山湖分岐 9:30-河原宿 10:17-見晴台 11:12/24-吹浦口 11:54

月山 21日(金) ☀

19日上野より夜行バスで鶴岡へ(5時20分着)そこから6時発の月山8合目までバスで2時間乗り登山口へ。ピストンで月山のお花を満喫する。



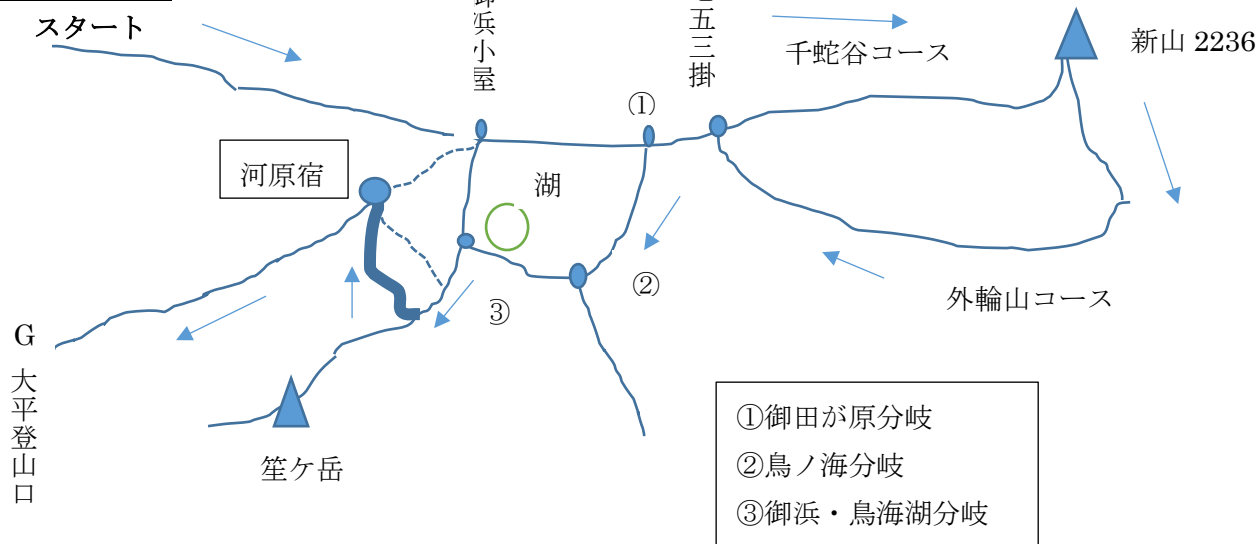
仏生池の前の可愛いお地藏様

草原の山道

雲のかなたに明日登る鳥海山が見える
 でっかい!



鳥海山コース



鳥海山 2236m 21日(土) ☀/☁

鉾立口を7時にスタート。整備された開放的な道をニッコウキスゲ等、沢山の花をめでながら2時間ほどで御浜小屋へ。この道より右側に鳥海湖が見えて、斜面はウサギギク オタカラ ハクサンフウロウ シャジン等



私の歴史上、一番のお花畑。チングルマは、花が終わった後の髭の状態が多いのですが、白い花が沢山。感激！

新山もなかなかの岩山で、周遊コース1時間のスリルを楽しむ。

22日(日) ☁ 強風と霧 遭難か・・・

小屋を出発する時から、風があり濃い霧です。外輪山の峰に出ると、強風でなかなか前に進めません。時たま前方より登って来る人にホットしながら①御田ヶ原分岐へ。風も無くなり左右にお花畑を見ながら木道を③御浜・鳥海湖分岐へ。ここで1番目の神様出現私達は上記の地図の点線を下る予定。(実物の地図は実線で正規の道)ここが凍っていて危険で地図上に無い道を登って来た人に会う。笹ヶ岳方向へ行くと道標は無いが右に道が有る。と教えていただく。そこまでの道に今まで見た事がないニッコウキスゲの群落。ただ、花を愛でる心の余裕なし。(下山後本当にすごかったと三人の声)

2番目の神様出現。花を撮りに来ていた2人の男性に出会い右へ曲がる道を指示される(上記地図太い線)歩きやすい道で安心しながら進むと雪渓。ここを渡らなければならないが、対岸がガスで全く見えない。すると鈴の音が！おーいと声かけると応えてくれ、

3番目の神様出現。声の方向に渡ると河原宿の道標があり、青年がこの道を下りまた雪渓を左に渡り返しなさいと指示される。対岸が全く見えないので、この指示がなければ雪渓を渡れなかった。3人で必死に道を探す。ロープを見つけ、大安心。これで大平登山口へ下山できる。タクシーを予約しており、GPSがあったので地図上に無い道を選択したが、**3人の神様**に会えたので無事下山できた。

帰宅して、仏壇に守ってくれてありがとうと手をあわせました。

色々反省点もあり、今までに無い経験を忘れられない山行になりました。

お得なタクシーパック

麓の遊佐町観光協会指定の宿に宿泊で2時間のタクシー券有り

今回利用 丸登旅館 9,800円(岩ガキが美味しい)